

会報編集委員会	
委員長 武田 糸子(37期)	
細谷 洋介(27期)	
橋本 直子(37期)	
山内 啓子(顧問)	石田 晶夫(顧問)

# 阜城

## 同窓会報・第15号

大阪教育大学  
附属池田中学校阜城会  
発行者 阪本 浩一(31期)  
題字 豊田 千代(2期)  
〒563-0026  
大阪府池田市緑丘1-5-1  
☎072-761-8690  
FAX072-761-1104  
URL http://kojokai.com  
印刷 ㈱NPCコーポレーション  
〒530-0043 大阪市北区天満1-9-19  
☎06-6351-7271

先日は教育実習生の授業を見ました。二年生の国語で論語の「徳は孤ならず、必ず隣あり」の授業でした。授業が終わって、私は助言をしました。

「徳のある人は孤立しない。必ず賛同者がいる」という通釈を確認するだけでは、古典を勉強しているの

### 「徳は孤ならず、必ず隣あり」

学校長 野浪 正隆



「自分の知識や経験と結びつけてこそ真の理解にす

めめるのだから、身の回りにいる人や知っている人の中で徳のある人を具体的に人名で発表させたらどうだろう」と言いました。

別のクラスで修正した授業を見ました。実習生は「徳のあると思う人の名前を書きなさい。その人の賛同者と一緒に書きなさい」という指示をしていました。生徒が書いていたのを見ると「マザーテレサ」と書いてありました。なるほど。信念を持って揺らがない、貧

い人々のために一生を捧げた人です。賛同者もたくさんいたでしょう。私は他の生徒に「お父さんやお母さんはどうか」と囁きました。

社会のために生きないと、徳はないのか？ そんなことはありません。家族のため、友達のため、他の人のために働くのは「徳」だと思えます。そういう人には賛同者がいるのです。これからも、阜城会をよろしくお願ひします。

「徳は孤ならず、必ず隣あり」

野浪 正隆

## 世代を超えての集い、再会！ きっと何かが始まります

今年は6の期(6・16・26・36・46・56・66期)が協力して楽しい企画を担当します。1期から68期までが楽しめる、ほっこりできる総会です。ぜひお越しください。

### 2016年 阜城会総会のご案内

日時	平成28年4月17日(日) 11時30分~15時(受付は11時より)
会場	ホテルグランヴィア大阪 20F 鳳凰の間 大阪市北区梅田3丁目1-1 ☎06-6344-1235 JR大阪駅直結のサウスゲートビルディング内
会次第	【第1部】11時30分~12時 総会 【第2部】12時~15時 懇親会 司会：青柳万美さん(49期) ・12時~ 講演 講師：浅野 潤さん(16期) デジタルハリウッド大学大学院特任教授 他 「今後の日本経済に必要な人材」 ・13時~ ポエトリーリーディング ポエトリーパフォーマー：村田彦彦さん(36期)
会費	一般 6,000円 60期~67期 2,000円 68期 1,000円
賛助金	一口 1,000円

※参加費・賛助金は同封の振込用紙にて郵便局から3月31日までにお振込みください。その際の手数料は無料となります。準備の都合上、できる限り事前のお申し込みをお願いいたします。

## 母校との再会



阜城会会長 阪本 浩一

阜城会会員の皆様には、各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。

松本前会長のご尽力で理事会の刷新が図られ、昨年の総会にて阜城会の第4代会長を拝命いたしました。

私は31期生で、卒業後母校とは無縁の生活を30年余り続けておりました。縁あって、次女が附属中学校にお世話になり、当時副校

長であられた石田顧問と再会したことで、PTA会長を務めることになりました。その時に山内顧問の仲介で阜城会と学校の共催であった「先輩の授業」をPTAも共催することができました。これが、中学卒業時の入会式以来の阜城会との再会でした。

メンバーに加えていただいた理事会の雰囲気は非常に温かいものでした。中学の3年間は多感な時期で、さまざまな感情が渦巻いていたように思います。そんな中学生の見た学校と、父親としてPTA役員として再会した学校とは、少し違って新鮮で懐かしい場所でした。ぜひ皆様も総会や先輩の授業に参加して、今の母校と再会してください。同級生と素敵な出会いがあるかもしれません。私も同級生の助けを受けて、皆様のお手伝いができればと思います。

本年度、母校は創立70周年を迎えます。阜城会としても、式典用の紅白幕の寄贈を予定しております。諸事多難な折、誠に申し訳ございませんが、ご寄付をいただければ幸いです。

## 恩師便り 15



教師の本懐  
笠井 賢治 先生  
在職 昭和59年4月  
平成4年3月

その昔、一人のヤンチャなギター弾きが、あろうことかガッコのセンセになっちゃった。

教師デビューは私立高校(7年)で、次に当附属中学(8年)。その後、公立中学の教諭(5年)と教頭、指導主事(10年)を経て、最後は公立小・中学校3校で校長を8年務め、定年に至った。

その結果、私立も国立も公立も、そして小学校も中学校も高等学校も。さらには行政までも経験させていただくこととなった。(おまけに、今は私立の保育園で働かせてもらっている：どこまでいくねん！)

この間、私は子どもたち

から「笠井先生」と呼ばれることはほとんどなかった。私の呼称は、どの学校でも一貫して「かつさん」だった。さすがに管理職となると「教頭先生」「校長先生」と役職名に移行しかけるが、晩年の2校では再び「かつさん」に戻っていた。

さぞかし、立場にけじめのない、馴れ合いの関係だったろうと眉をひそめる方も多いただろうが、私はこれをずっと誇りに思ってきた。子どもたちにとって、「笠井」は単なる「先生」ではなく、「かつさん」という特殊な(?)存在だったのだから。されば、教師の本懐である。

55期・大岡 紋さん  
作品の力を客席へ

2010年、劇団四季に合格。「Wicked」「ふたりのロケット」ウルリケ先生役、「ライオンキング」などに出演。会報掲載にあたり、俳優という仕事への思いをうかがったところ、「劇団四季は作品主義としてその作品に込められた思いや言葉を皆さんにお届けすることを第一の使命としていきます。私自身が生

66期・磯部 幹高さん  
一瞬入魂！  
附高野球部

僕たち附高硬式野球部は選手12人、マネージャー3人という少人数で活動しています。

一昨年には現在の2、3年生12人で大阪大会を歴代最高のベスト16まで勝ち進み、春の大会では秋ベスト4の大産大附属との延長戦を経験し、続く夏の大会でも4回戦進出を果たして多くのメディアに取り上げられていました。

勉強との両立や限られた練習場所、時間など難しい

が日本各地から集まり、中瀬さんを偲びました。

また、本年1月には梅田にて同期会を開催。滞在先のベルギーから一時帰国した横田(板倉)さんを含め24名が集まりました。次回の同窓会は本年末に開催する予定です。(30期 安藤 紳次)

29期・高橋 政代さん  
園遊会で両陛下と

29期の星、いや今や日本の星となられた高橋政代さんですが、昨年も大活躍でした。

まず、一昨年末に世界的な科学誌「ネイチャー」が選ぶ今年の10人に選出。秋には「オガワ・ヤマナカ

幹細胞賞」の記念すべき第一回受賞者となり、さらに秋の園遊会には主賓として招待されました。

世界中を飛び回る超多忙な毎日ですが、時間さえ合えば29期の集まりにも来てくれます。

大阪大学医学部長の澤生に「外見は若き頃の八千草薫、内面はブルドーザーに乗った鉄の女サッチャー」と言われた行動力で、本年もますますの活躍を期待します。

33期・林家 竹丸さん  
大阪商人を好演

昨年9月から放映のNHK朝の連続テレビ小説「あさが来た」に、林家竹丸こと33期の前田仁さんが出演。

前田さんは神戸大学を卒業

業後NHKに入社し、その後、林家染丸に弟子入り。NHK時代記者として過ごした経験を生かし、落語家に転身した後も、新聞各紙にコラムを連載したり、大学で非常勤講師として伝統芸能の講義をしたりと、その多才ぶりが注目されてきました。

同作品では「天神屋」の役で、旭堂南陵さんや笑福亭銀瓶さんらとともに、主人公を取り巻く、ちよつと意地の悪い、クセのある大阪商人を好演。

朝ドラという国民的な高視聴率番組で役者デビューを果たしたことにより、注目度はさらにアップ。本年はいつそう活躍の場が広がることでしょう。

66期・磯部 幹高さん  
一瞬入魂！  
附高野球部

僕たち附高硬式野球部は選手12人、マネージャー3人という少人数で活動しています。

一昨年には現在の2、3年生12人で大阪大会を歴代最高のベスト16まで勝ち進み、春の大会では秋ベスト4の大産大附属との延長戦を経験し、続く夏の大会でも4回戦進出を果たして多くのメディアに取り上げられていました。

勉強との両立や限られた練習場所、時間など難しい

ことも多いですが、常に勝利のために何をやるべきかを考えながら日々練習に励んでいます。今後もOBをはじめたくさんの方々の期待に応えることができるよう、「一瞬入魂」というスローガンのもとチーム一丸となり戦ってまいります。公式戦の試合経過等は「writer」でもご覧いただけます。応援をよろしくお願ひします！(磯部 幹高)



# 『先輩の授業を受けよう』vol.14

在校生のキャリア教育、進路決定に役立てようと始まったこの企画、学校、PTAと阜城会が共催し今回で14回目を数えます。今年は5期から38期生まで16組17人が登壇しました。職種も老舗旅館の女将から国境なき医師団の医師まで多彩なメンバーが集まりました。

## 世界で活躍する附中生

### 講師(先輩)の声

昨年の9月12日(土)に、第14回目となる「先輩の授業を受けよう」が母校の3階多目的室など16の教室で開催されました。

今回は新たに12名が教壇に立ち、自らの専門を生かした内容をわかりやすく講義しました。遠くは岩手県の天文台から、一時帰国に合わせたアメリカや中央アジアの国から駆けつけた人もいて、どの教室も熱気に包まれていました。

どこまで伝わっていたか心配でしたが、送っていた感想文を読んで、ポイントがちゃんと伝わっているなど実感するとともに



モノづくりの将来に明るい光が見えた  
上原 鉄郎さん(28期)

今に生かされる  
附属での生活  
團野 桂さん(41期)

思い返せば中学校1年生の時、文集に「将来の夢は医師としてアフリカで働くこと」と書きました。その後約四半世紀を経て、夢を実現できた者として母校に帰ってこられたことは無上の喜びです。(アフリカにはまだ派遣されていません)

### 在校生(後輩)の声

福高先生の授業を受けて  
3年生女子

私は小さいころから、「オイシヤサン」になりました



が、将来的に可能性は十分あります。個性を持つことが尊重された附中と附高を卒業し、「普通であること」を求められた大学生活や社会人生活は時には軌離れになりました。しかしながら、最終的にその個性を貫いたのは附中と附高で培った精神がベースにあったからだと思います。



今回の講師と阜城会役員の皆さん

講師(敬称略・肩書きは当時)	授業テーマ
読みきかせボランティア 池田多喜子(5期)・小出美智子(10期)	絵本の読みきかせ ~心を耕してくれる楽しい世界~
国立循環器病研究センター移植医療部部長 医師 福高 教偉(24期)	子どもの心臓移植・補助人工心臓
エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社 代表取締役社長 鈴木 篤(24期)	「企業で働く」とは ~仕事って何?会社って何?~
伏尾温泉 不死王閣 女将 岡本 尚子(25期)	観光立国を目指す日本の観光業と その中で旅館の役割と女将の仕事 ~おもてなしの心を世界に発信~
帝京大学医学部神経内科 主任教授 園生 雅弘(25期)	病歴と手とハンマーで下す診断: 神経内科
大阪府議会議員 上島 一彦(26期)	経済に強く人にやさしい大阪をめざして ~住民の暮らしを豊かにするために~
鹿島建設(株)東京支店 二子玉川再開発工事 副所長 上原 鉄郎(28期)	東京駅丸の内駅舎保存・復原工事の記録 ~現場でのモノづくりとは~
国立天文台水沢VIBI観測所 助教 砂田 和良(29期)	宇宙について知ろう!
元大阪YWCA職員、有機野菜づくり/英語講師 雀部 真理(29期)	NGO職員から半農半Xへ
小動物臨床(犬・猫・兎などの医療・病院) 獣医師 美濃部 五三男(30期)	獣医師の仕事 人と動物の関係
特許事務所 弁理士 阪本 宇正(31期)	みなさんの身の回りには “知的財産” があふれている!
Associate Scientist, Marine Biological Laboratory, Woods Hole, MA, USA 生物学研究者 谷 知己(36期)	光学顕微鏡でみる 生命(いのち)とモノのはざま
(株)ユー・エス・ジェイ マーケティング本部 次長 寺井 太郎(36期)	巨大テーマパークの裏側
株式会社ローソン 代表取締役副社長 竹増 貞信(37期)	池田のマチから世界へそして今、日本中のマチマチと共に
陸上自衛隊医官 2等陸佐 自衛隊熊本病院 整形外科部長 田中 優砂光(38期)	自衛隊が海外で行う 国際平和協力活動について
国境なき医師団 医師 團野 桂(41期)	国境なき医師団で働いて見えてきたもの @カラカルパクスタン共和国



福高さん(24期)の授業風景

大切なことを知っていると、いつか世界に誰よりも命の大切さを知っていると、いつか世界に誰よりも命の大切さを知っていると、いつか世界に誰よりも命の大切さを知ると...

## 平成27年度 阜城会総会報告

— ぼくも、わたしも、あの日に戻った3時間半 —

4月12日、ホテルグランビアにて平成27年度の総会が開催されました。

第1部総会では、新任の阪本阜城会会長として野浪学校長のあいさつに続き、会長を議長として事業計画や予算等の審議が進められ、全会致で承認されました。



講演は、帝京大学医学部神経内科主任教授、園生雅弘さん(25期)より「日本の医療は世界一」神経内科医の見た日本の医療」をテーマにお話いただき、附中在学中の先生方のごや、天文クラブのエピソードなど、ユーモアを交えた巧みなお話で、会場を大いに沸かせました。



音楽による乾杯で、園生雅弘さんが始まり、歓談、会食と進み、村野先生、由良先生をはじめ各先生方よりスピーチをいただきました。



音楽会はピアノの安本雅子さんと西影純枝さん(ともに25期)によるすばらしいピアノ演奏とソプラノ独唱を楽しみました。



躍した同氏の、まさに「梅檀は双葉より芳し」ともいふべき天資を感じさせる一曲でした。

### 水嶋山耀先生 百寿の書展

昭和34(43)年まで書道の講師を務め、阜城会総会では横断幕の題字をご提供いただいている水嶋山耀先生が昨年100歳を迎えられました。

### 学校は今

副校長 辻本 堅一

◆新食堂オープン  
平成28年4月のオープンを目指して、現在、芝生広場(旧ハンドボールコート)で食堂の新設工事を行っています。

3月末までの取り壊しが決まっています。新食堂の大きさは現食堂と変わりませんが、採光性やデザインを工夫し、明るく使いやすいものになっています。

◆IBワールドスクール認定を目指す  
IB(国際バカロレア)は、国際バカロレア機構(IBO)本部スイス・ジュネーブに

本校は平成28年2月にIBOからMYP候補校の認定を受ける予定です。そして、平成28年度より中学校1年生から順次MYPプログラムを実施し、平成30年3月のIBワールドスクール認定をめざします。

計報  
昭和42年4月~平成3年3月まで、長年にわたり事務官をされた西川友由さんが、平成27年12月、享年84歳にて永眠されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

### 阜城会役員一覧

役職	氏名
会長	阪本 浩一
副会長	小林 修
理事	長谷川能民
	山口 収
	岸 洋子
	正岡 哲
	松塚 澄夫
	細谷 洋介
	北野多佳子
	荒堀 善文
	久保田智穂
	阪本 宇正
	古川 弥紀
	大西 彩子
	稲村早希子
	大嶋 雅子
	寺井 太郎
	武田 糸子
	橋本 直子
	福村 亮介
	不二門万見
	高山 茂
	松本淳一郎
	野浪 正隆
	辻本 堅一
	藤原喜代子
	古屋敷 侃
	松村 直行
	山内 啓子
	石田 晶大
	田中 龍三
	篠原 洋子
	和野 雅博
	砂田 謙佑

担 当 (教諭) 砂田 謙佑



▲24期  
鈴木 篤さん



▲24期 福島 教偉さん



▲5期  
池田 多喜子さん(左)  
小出 美智子さん(右)



▲26期  
上島 一彦さん



▲25期  
岡本 尚子さん



▲29期  
砂田 和良さん



▲25期 園生 雅弘さん



▲31期  
阪本 宇正さん



▲30期 美濃部 五三男さん



▲29期  
雀部 真理さん



▲36期 寺井 太郎さん



▲36期  
谷 知己さん



▲38期  
田中 優砂光さん



▲37期 竹増 貞信さん

# 附中は人材の宝庫 老舗旅館の女将から 「国境なき医師団」の ドクターまで多士済々

## \* 講師募集のお願い \*

### 附中は人材の宝庫 あなたの体験をぜひ後輩に

中学時代は「自分探しの旅」がはじまる多感な時代。文部科学省の調査では約50%の日本の中学生が「自分の将来に夢や目標がない」と答えています。附中生も例外ではありません。

この「先輩の授業」の取り組みの背景には、生徒に夢や目標を持ち自己実現の喜びを味わい成長して行ってほしいとの願いがあります。

阜城会員の皆さまには、ぜひ貴重な体験や生き様を後輩に伝えていただきたいのです。自薦他薦は問いません。ぜひ阜城会までご連絡ください。

# たくさんの方々のご出席ご寄付をいただき、ありがとうございました

## 平成27年度 阜城会総会出席者&賛助金寄付者名

### 阜城会からのお願い

- ホームページをご存じですか？  
わが母校の卒業生(阜城会会員)数は現在10,492名(1~68期)です。その阜城会専用の公式ホームページでは「総会案内」「各期の活動報告」「年度ごとの事業報告」をはじめ、「名簿変更手続き(住所等変更)」「先輩の授業を受けよう」講師登録「会報執筆依頼」他の案内もしています。  
ぜひ「阜城会」でネット検索してみてください。  
<http://kojokai.com>
- 寄稿、情報提供をお願いします  
ホームページや同窓会報「阜城」では、クラス会や同期会開催のお知らせ、活動報告などの記事を募集しています。また、各界で活躍されている同窓生皆さまのご様子や、受賞、出版、講演会、演奏会、展覧会などの記事もどしどしお寄せください。ご協力をお願いいたします。
- 住所変更等をご一報を！  
毎年3月初旬に発行しています会報「阜城」の多くが、あて先不明で返送されてきます。同期会や学年会などの連絡にも利用させていただきますので、転居等のご異動があった際は、差し支えない範囲で公式ホームページまたはファクスにてご一報ください。

〒563-0026 池田市緑丘1-5-1  
大阪教育大学附属池田中学校・阜城会  
ファクス 072-761-1104

# 年次 同期会だより

**1 期生**  
楽しやかな人生



幹事古川、山中、両氏のご尽力により、昨年と同じ池田「かごの屋」で開催しました。

**6 期生**  
卒業60周年を迎えて

新阪急ホテルにて同期会を開催しました。参加者は計34名でしたが、北海道や東京から、あるいは卒業後初めての参加者もあり、久我君のあいさつに続き、色とりどりの近況報告を聞いた後は、高瀬君のピアノ伴奏で、安田(中田)さんのシャンソン、宮本(鈴木)さんの「すみれの花咲く頃」およびタカ七事務所専属歌手2名の演歌と続き、終わりに「花は咲く」を全員で歌って大いに盛り上がりました。



**37 期生**  
パワーは健在

3年C組の同期会を池田で開催しました。担任の樋口正美先生をはじめ、24名のメンバーが再び、昔と全然変わっていない人、めっちゃアカ抜けた人。卒業アルバムをみんなで見たりしながら、30年前にタイムスリップ。樋口先生も当時36歳。「そらバリバリで怖いはずやん！」しかし、30年経つてもそのパワーは衰えず、ダジャレや小ネタ集のオンパレード。腹を抱えて



あいつ、乾杯の後は無礼講。すぐさまかつての教室そのままの、呼び捨てでの会話が各所で弾みまし。2時間は瞬く間に過ぎ、次回は参加者19名を目標に、再会を約束して散会。一部有志は五月山の山麓を散策した後解散しました。終戦より70年。敗戦直後のもつとも厳しい環境下で学んだ私たち。何もない貧しい時代でありました。その後も苦しい日々の連続でしたが、いま振り返るとやはりなつかしく、70年目を迎えることができているかなと思います。(内田 善丈)

**7 期生**  
金沢の街で高らかに



**13 期生**  
秋のテニス会

恒例の秋のテニス会&プチ同窓会を開催しました。昼間はテニスに汗を流し、夕方からはそれ以外のメンバーも加わっての食事会です。東京から例年通り野村誠君が。夕食会には初参加の平野正明君も加わり13名の参加でした。来年は、全学年の同窓会を開く予定です。ぜひ

**36 期生**  
4月にはお花見も

附小72期、附中36期、附高29期の池田同窓会を、石橋駅近くの「旬彩美食武蔵」にて開催しました。今年も幹事持ち込みの音響機材と名司会により、参加できなかつた方々の近況報告も交えながら、23時まで楽しいひとときを過ごしました。子供が



**2 期生**  
さつき会レポート

昨年10月に、16名で中部地区1泊2日の老々の旅を催行しました。名古屋駅に集まり、チャーターバスで「ノリタケの森」を見学した後、郡上八幡でガイドさんと合流し、郡上踊りの講習や街を散策し、再びバスで今夜の宿の下呂温泉「水明館」へ。大浴場で疲れを癒した後、その後の宴会でそれ



日程で開催しました。参加者は20名で、内訳は関西12名、関東8名、男性11名、女性9名でした。初日は兼六園や尾山神社などの名所を散策した後、香林坊の「菊よし」で加賀料理に舌鼓を打ちつつ、中学時代の思い出話に花を咲かせました。最後は春江さんが用意してくれた楽譜を見ながら校歌斉唱。あたたか目ながら松村先生が指揮しておられるかのように、全員一音も外すことなく、金沢の街に高らかに歌声を響かせました。ひとまずお開きとなった後はカラオケで二次会へ。翌日は三々五々に街を散策し、再会を誓い合って帰途につきました。(原田 絢一)

ご参加ください。(正岡 哲)



**44 期生**  
小中高が一堂に

我々の同期会は「池附80・44・37会」称し、附属池田小学校から附属高等学校池田校舎のメンバーまで一同に会する会として広く開かせて頂いております。(進藤 鍊太郎)

**3 期生**  
傘寿を迎えて

その近況報告。その後の二次会でまた昔話に花が咲き、昔ほど酒量は進まないながら、時を忘れる夜を過ごしました。翌日は明治村を見学。アップダウンもありました。皆の歳を感じさせない体力にはビックリするばかり。無事に名古屋駅に戻り、お茶を飲みながら解散。元気に次回の再さつき会(お楽しみ会)で



**9 期生**  
マジックもあり

2年ごとに開催している同期会を、梅田の阪急ホテルにて行いました。今回は24名といつもより大勢集まり、大変にぎやかで楽しい時間を過ごすことができました。東京から唯一参加された山元さんをはじめ、ひとり

**25 期生**  
来年は還暦!

平成27年度阜城会総会の後、同ホテルにて同期会を開催しました。恩師7名を含め、総勢45名が参加しました。卒業以来40年ぶりに会ったにもかかわらず、すぐにフルネームで呼び合い、とても賑やかに楽しく過ごしました。先生方のお元気なお姿、中でも山内先生、由良先生の、当時と変わらない凛としたお姿にはびびりさせられるとともに、私達ももっと頑張らなければとの思いを強くしました。今年も附小中高合同で



**31 期生**  
暑気払い2015

石田晶大先生にもご臨席いただき、総勢20名ほどが梅田の「鉄人の店」に集まり同窓会を開催しました。昨年は不死王閣にて開催。会には3年A組担任であった石田晶大先生にご臨席賜り、会に花を添えていただきました。中学校卒業以来の懐かしい顔ぶれに戸惑いつつも、そこはすぐに打ち解けて当時の教室さながらの雰囲気にも包まれ、楽しい会となりました。終会に際して、石田先生より「来年は附中の70周年になるから、みんなよろしくねー」ということでした。(永田 大介)



今回は荒堀君がニュー YORK出張の際、現地在住の斎藤さんと再会し、9月に帰国することとしたが、急用のため出席がかなり残念でした。少し前から小中高の枠を外しての同期会となり、初対面同士でもすぐに10代に戻り、近況報告や思い出話で盛り上がりました。笑顔で話を聞いて下さる先生を中心に名残は尽きず、次回忘年会での再会を約束しお開きとなりました。(福井 直子)



3 期生は本年3月に全員が80歳の傘寿を迎えました。長かったという友人もおられますが、驚いていません。最近偶数月の第一金曜日に阪急ランドビル17階の「関西文化サロン」で昼食を共にしています。昨年4月は21名、他の月は10名前後の参加者でした。川口さんが同窓会は「長生きコンクールみたい」と言われましたが、無理ができません。年齢を意識しながらも歳を忘れて集まりたいと思います。出席者は会場の都合、一週間前に藤田淑子さんにご連絡ください。(新海 和子)



**35 期生**  
当時と同じ感覚で

石田晶大先生の「同窓会やるときや」とのお言葉を機に、5月に20名ほどでプレ同窓会の後、8月にアゼリアホール内のレストランで約40名の同期会を開催しました。30年ほど経つたとはいえ、当時と全く同じ感覚で、楽しく過ごすことができました。山田学先生、松崎雅夫先生にもご出席いただき、まさに「タイムスリップ」。皆さん本当にありがとうございました。



ハガキなどでも案内を送らせていただきましたが、残念ながら住所不明が約50名。もし、この紙面をご覧になったなら、左記アドレスまでご連絡を。naken@beats-up.com (前田 憲)